4年　　組　なまえ

1）本の10のなかま分け・・・「類」

図書館には、家の本だなとちがって、たくさんの本がありますね。

ただならんでいたのでは、必要な時に必要な本が取りだせません。

△△×◇○○×△▲□◇●▽×◇■●△▲×◇▽◎×△◇■△×◎▲▽◎◇

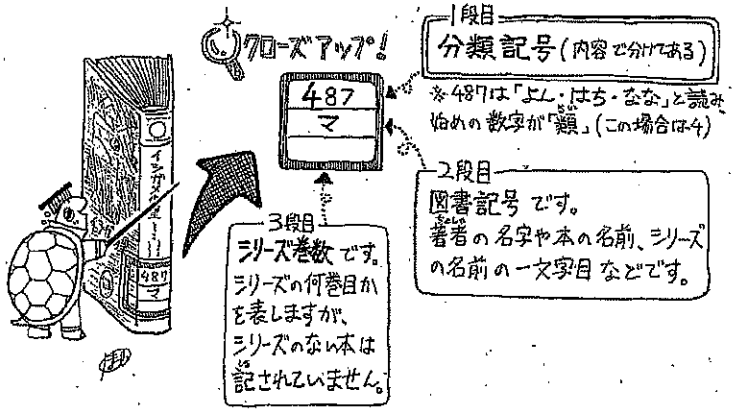
そこで、同じ内容の本を集めて、同じ場所におくようにしました。

△△△△△△▲▲▲▽▽▽×××××○○●●○○○□■■◇◇◇◇◇◇

本は内容によって10のなかまごとに分けられて、0～9の番号で表しました。

いちばん大きななかま分けの分類番号を「類」といいます。

2）ラベルの暗号をとけ!



—図書館の本の分類—

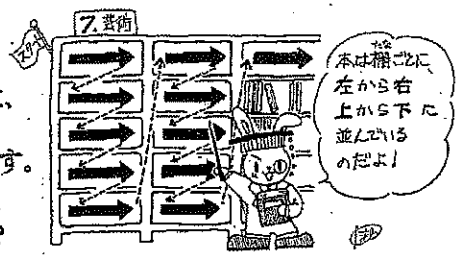
4年　　組　なまえ

4）みんなで100冊図書館を作ろう!

①．班に10冊の本と「類」のクリップを配ります。それぞれの本が0～9のどの類になるか、みんなで日本十進分類法の内容を見ながら、本の表紙に「類」のクリップをはさんで分類してみましょう。

②．各班で分類した本を、今度は「類」ごとに、ならべてみましょう。100冊図書館のできあがりです。

いかがですか？「類」のまとまりがわかりますか？



5）図書館の本のならべ方

図書館の本のならべ方には、きまりが2つあります。

《左から右》と《上から下》です。

＊「図書館の本の10のなかま分け」の学習のふりかえりを書きましょう。